

東尋坊の “ちょっと待ておじさん” ～命を繋ぐメッセージ～

断崖絶壁の奇勝地、福井県東尋坊。人気の観光地である一方で自殺者が後を絶たず、10年で140名以上の方が自ら命を絶っています。その東尋坊で長年、自殺防止活動を行ってきたのが茂幸雄さん。自殺を考えて東尋坊にやってきた方に、「こんにちは。どちらから来られましたか？」と声をかけるので、通称“ちょっと待ておじさん”と呼ばれています。

茂さんは13年7ヶ月に及ぶ活動で、609名の方の命を繋いできました。東尋坊から命を繋ぐことの大切さを伝え続けている、“ちょっと待ておじさん”からのメッセージに、耳とこころを傾けてみませんか？



講師：茂 幸雄 氏

昭和37年、福井県警察官を拝命。以後平成16年まで勤務。定年退職後にNPO法人「心に響く文集・編集局」を設立し、東尋坊に活動拠点茶屋「心に響くおろしもち」を開設する。自殺を防止する活動が高く評価されており、平成22年に(財)社会貢献支援財団「社会貢献の功績」、平成27年に叙勲瑞宝双光章等を受賞している。主な著書に「心に響く文集～勝たなくてもいい、負けたらあかん!～」 「自殺したらあかん! 東尋坊の“ちょっと待ておじさん”」等がある。

3月17日(土)

参加無料

13:00～15:00

武蔵野プレイス 4階フォーラム

先着100名(要事前申し込み)

※手話通訳あり

申込み・問合せ ライフサポートMEW

電話、Fax、Eメール、いずれかでお申し込みください。

TEL: 0422-36-3830 FAX: 0422-36-3700

E-mail: kokoro-kenkou@nifty.com

※申込み締め切り: 3月16日(金)

主催 武蔵野市

企画・運営

特定非営利活動法人ミュー